

# ジッダ日本人学校だより (Jeddah Japanese International School)



## 【教育目標】

心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成  
～かしこく・やさしく・たくましく～

TEL : 664-3437 FAX : 664-2963  
HP <http://jjs-japan.com>  
E-mail [jjssa@jjs-japan.com](mailto:jjssa@jjs-japan.com)

令和3年(2021年) 4月16日 NO.1

ジッダ日本人学校  
校長 溝上 正弘

## 令和3年度(2021)がスタートしました！

**今年度も、一人ひとりの確かな成長と楽しく豊かな学校づくりを目指してがんばります！！**

新年度が始まりました。お子様のご進級、誠にとおめでとうございます。

子ども達一人ひとりの【確かな学力・豊かな心・たくましい身体】の習(修)得・鍛錬を目指して、職員一同ジッダ日本人学校の教育活動を一層充実・発展させられるように精一杯努力してまいります。

在ジッダ総領事館の皆様をはじめ、ジッダ日本人会・ジッダ日本人学校運営委員会の皆様、ならびに保護者の皆様、本年度も本校教育活動へのご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



### 本校児童生徒の在籍状況

令和3年4月11日現在の児童生徒数は下表の通りです。少人数ならではの特性を大いに生かして、これまで以上にきめ濃やかな教育活動を推進して参ります。すべては「子どもの幸せ、家族の喜び、日本国の発展」を合言葉に、職員一丸となって全力で取り組みます。



なお、4月13日から体験入学生として、武田ハーニ君(小2)と武田ルナさん(小1)が加わり、総勢6名でのスタートとなりました。明るく、仲良く、元気一杯に頑張ります！

小学部	
1年	0名
2年	1名
3年	1名
4年	0名
5年	1名
6年	0名
計	3名

中学部	
1年	0名
2年	1名
3年	0名
計	1名



## 新任職員の紹介

今年度新しく着任する文部科学省派遣教員は3名です。4月28日(水)にジッダに到着する予定です。

自然が豊かで、食べ物と焼酎が美味しい鹿児島から参ります**池水昭治(いけみずしょうじ)**と申します。

中高一貫教育校での経験を生かしたいです。リモートスタートではありませんが、早速皆さんのあたたかい雰囲気感謝の日々です。どうぞよろしくお願いいたします。

愛知県より赴任いたします **堀内 敦(ほりうち あつし)**です。今年度、中学部の担任をさせていただくことになりました。

既にリモート授業が始まっていますが、学ぶ意欲が高く、好奇心をもって課題に取り組むみなさんの姿勢に刺激を受けています。共に素敵な学校にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

大阪府から参ります**梶井 亮(かじいりょう)**です。このたび小学部5年担任をさせていただくことになりました。

歴史や地理を海外で実地に学ぶことのすばらしさを日々感じています。子どもたちの貴重な時間をともに過ごし、共に学ぶことができることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

## 本校教職員の指導体制

令和3年度の本校教職員は次のとおりです。

「一意専心」の気概をもって、一致団結して子ども達のさらなる成長のために力を尽くします。

職名	氏名	担任・担当等
校長	溝上 正弘	学校経営全般
教頭	佐藤 毅	理科、技術・家庭 会計、渉外
教務主任	西田 朋広	小学部2・3年担任 教務関係、行事
教諭	池水 昭治	小学部2・3年副担任 英語、英会話 体育
教諭	堀内 敦	中学部担任 算数・数学、体育
教諭	梶井 亮	小学部5年担任 社会、国語、音楽

職名	氏名	担任・担当等
講師	真崎 結子	図工・美術、英会話、 音楽
講師	溝上 裕子	養護、教育相談
講師	シャロン	英会話
講師	ノーハ	アラビア語
職員	アフメド ラッド	ドライバー・用務員
職員	マーハ	事務



## 始業式で伝えたメッセージ：「負けてたまるか！」コロナに、自分の弱い心に！！

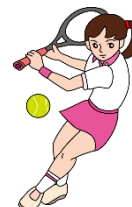
体験入学生を迎えてスタートした前期。新しい友だちや担任の先生との新たな出会いに、子ども達はわくわくドキドキ！そして、決意も新たに、どの子もやる気に満ちています。そんな子ども達に、この一年間大切にしてほしい合言葉を伝えました。それは「負けてたまるか！ コロナに、そして自分の弱い心に！！」です。

いよいよ、令和3年度のジッダ日本人学校の前期が始まります。

皆さんは一つずつ学年が上がり、夢と希望でわくわくドキドキしていることと思います。これから、友だちや先生たちと一緒にしっかり勉強したり、元気に遊んだりしましょう。そして、毎日「感謝の心」と「挑戦する勇氣」を忘れずに生活しましょう。

そのうえで、今年は、次の合言葉を大切に学校生活を送りましょう。それは「負けてたまるか！」です。コロナに負けず、自分の弱い心に負けず、勉強に運動に、そして今年からはクラブ活動にも頑張ってもらいたいと思います。

この気持ちさえあれば、どんなにつらいことでも、苦しいことでも、そして難しいことでも、必ず乗り越えることができます。達成させることができます。そして大きく成長できるのです。私も「負けてたまるか！」の気持ちを強く持って、まだまだ成長したいと思っています。



ジッダ日本人学校の皆さん(ジッダっ子)の成長のカギは、この魔法の言葉「負けてたまるか！」なのです。この一年間、「負けてたまるか！」の気持ちを強く持ち続けて、大きく、そしてたくましく成長していきましょう。